

# 厚内公民館だより



令和4年5月25日発行  
発行責任者：厚内公民館長

厚内の皆さまご苦勞様でした

## 厚内地区ごみ拾い清掃活動

晴天に恵まれた4月24日、行政区、各種団体から総勢82名の参加協力のもと、清掃活動が行われました。約1時間半にわたり丁寧にゴミ拾いが行われ集積場所の公民館駐車場にはトラック2台分のゴミ山が築かれました。半月経ちましたが目立ったポイ捨てもなく、これからも綺麗な街であってほしいと願っています。



厚内地区ごみ拾い清掃活動準備委員会委員長 橋本 進

準備委員会委員

厚内1・3区行政区長、厚内2区行政区長、厚内4区行政区長、厚内5区行政区長、浦幌消防団第三分団長、漁業実行組合長、厚内体育振興会長、漁協青年部厚内支部長、漁協女性部厚内支部長、厚内市街婦人会長、厚内郵便局長  
事務局：厚内公民館

## 厚内寿大学が開講！！

4月21日(木)、令和4年度厚内寿大学開講式が行われ、元気に14名の寿大学生が入講されました。今年もコロナに注意し学習と交流活動を楽しみたいと思います。



5月9日(月)には、第2回目の寿大学が行われ、町保健師さんから日常の血圧計の正しい測り方や血圧の変動に対する対処法について丁寧に説明して頂きました。普段の血圧の状態を正確に知ることが脳卒中や心臓、腎臓の病気の発症を防ぐことに如何に重要であるかを学び、その後、軽いストレッチやゲームをして楽しいひと時を過ごしました。

- ◎地域で進めよう!! 「挨拶」「早寝、早起き、朝ごはん」「ノーテレビデー」「家読・朝読」運動
- ◎町民みんなで体力づくり!!
- ◎小中一貫コミュニティ・スクールの推進

## 5・6月の予定

5月25日(水)	寿かもめクラブ
28日(土)31日(火)	育成会チャレンジ マラソン
30日(月)	公民館講座「健康と睡眠の知恵袋」
31日(火)	公民館運営審議会
6月3日(金) 4日(土)	アイヌ文化「トッキ」づくり教室
6日(月)	健康カラオケ教室
4日(土)7日(火)11日(土)14日(火)18日(土)	子ども育成会チャレンジ マラソン
7日(火)8日(水)14日(火)15日(水)	アイヌ刺繍ランチマット製作教室
9日(木)	初心者マージャン体験教室
10日(金)11日(土)	アイヌ文化「トッキ」づくり教室
13日(月)27日(月)	ふまねっとの会例会
16日(水)	計量器検定・寿大学運営委員会
15日(水)16日(木)17日(金)22日(水)23日(木)24日(金)29日(水)30日(木)	アイヌ文化伝統の舞教室
17日(金)	厚内花いっぱい運動(畑耕こし)
20日(月)	寿大学軽スポーツ交流会
22日(水)29日(水)	アイヌ伝統舞唄教室
22日(水)	厚内花いっぱい運動(植え付け)
27日(月)	ふまねっとの会例会
28日(火)	教職員公民館視察・カモねぎカフェ
30日(木)	成人講座「クリリンセンター視察」



### 厚内花いっぱい運動スタート!

地域の皆さま今年もよろしくお願いします。

- 畑耕こし・・・6月17日(金) 9時～
- 植え付け・・・6月22日(水) 9時～
- 草取り等の分担と日程(雨天順延)
- 7月13日(水) 1・3区行政区 9時～
- 8月3日(水) 2区行政区 9時～
- 8月24日(水) 4区行政区 9時～
- 9月14日(水) 5区行政区 9時～
- 片付け・・・花壇の状況で判断(10月26日頃)

### 厚内花いっぱい運動実行委員会

厚内1・3区行政区長、厚内2区行政区長、厚内4区行政区長、厚内5区行政区長、公民館運営審議会厚内部会長、厚内寿大学学級長、漁協女性部厚内支部長、厚内市街婦人会長  
事務局：厚内公民館



浦幌町教育の日(毎日が教育の日です)



## 厚内公民館サポート事業

### ひまわりサポート会

令和4年度も各行政区のサポーターさん  
宜しくお願い致します。

講座名	時期	対象者
命を守る防災学習	7月	高齢者学級
子ども料理教室	8月	子ども
厚内地区敬老会	9月	敬老者
ハロウィン厚内	10月	地域・子ども
地域餅つき体験交流会	12月	地域・子ども
公民館まつり	2月	地域
高齢者学級(寿大学)	通年	高齢者学級
寿大学かもめクラブ	通年	高齢者学級

事業開催にあわせ、その都度  
ご案内させていただきます。

## 避難訓練2題



大津波津波警報発令と同時に冲出しする漁船

5月12・15日の両日、海溝地震が発生し厚内に大きな津波が襲来すると想定した避難訓練が行われました。

12日は午前10時に厚内沖で巨大地震が発生し数分後に大津波警報が発令されたという想定。厚内漁港では冲出し訓練厚内地区責任者齋藤卓也氏の挨拶の後、けたたましいサイレンが吹鳴、深い霧の中、5隻の漁船がコロナ禍で3年ぶりになる「冲出し訓練」を行いました。陸上の避難訓練では、最大30メートルの津波を想定し厚内地区4ヶ所に整備された一時避難場所に30名の町民が避難、町の防災担当者から、防災無線や発電機の使い方等の説明を受けていました。

15日には厚内漁港に近い厚内4区行政区が主体に避難訓練が行われました。午前9時、大津波警報発令の一報が区長宅と防災委員へ入ると連絡網を通じて一斉に各戸へ連絡。一人暮らしや交通弱者の方へは予め決められた近所の方が車で迎えに行き、「堺氏の沢避難所」へ向かいました。現地には子どもからお年寄りまで総勢19名が集合。班ごとに名前や避難状況を報告。実際に一時避難所のコンテナを開けて物品を確認。町の防災担当者から備蓄品は20名が半日過ごせる程度しか保管されていないという説明に日頃か



## ニューフェイス紹介

この春着任された厚内駐在所長巡査部長 西雅宏さんにお聞きしました。



毎日大型無線機を携えて、町内を徒歩で警らされている「ホンカン」を目にされている方は多いのでは・・・  
そこで、少しお話しをお伺いしましたのでご紹介いたします。

●昭和55年、美唄市生まれ、同市で小中を過ごし高校は岩見沢市立緑陵高校。釧路公立大学を経て警察学校へ。父親が美唄市の消防職員だったので小さい頃から人の為になる仕事に憧れを持ち警察官の道へ。第一赴任地は釧路警察署管轄の共栄交番。その後、札幌豊平警察署・美幌警察署・中標津警察署で十数年にわたりパトカー乗務。長年駐在所勤務を希望していたようで、やっと願いが叶いこの春厚内に赴任されたそうです。今まで変則勤務の連続で地域の人々と触れ合う機会が少なかったため厚内では一人でも多くの方と知り合いになりたいそうです。巡回連絡(戸別訪問)も9割9分終わりましたが、2巡目・3巡目へ、特に高齢者世帯のお家を少なくとも月一は見守りに・・・。昨今詐欺まがいの行為(不用品の買い取り訪問等)が横行しているので一人で対応しないで直ぐ駐在に連絡してほしいとの事。(578-2110)厚内の住民が事件・事故・災害の被害者にならないように頑張りたいですと熱く語られていました。

毎朝、スクールバスで登校する児童生徒を見送る姿やミニパトで昼夜に亘り広範な受け持ち地域を真摯に巡回されている姿に敬服いたします。(聞き手 佐藤)



ら各自非常持出品を準備・確認することの大切さを改めて認識しました。

その後、厚内公民館で防災に関わる「まちづくり出張説明会」が行われ、指定避難所における感染症対策や防災用品購入助成事業についての説明を聞き、町との意見交換が行われました。



主な質問と回答です(要約)

Q.道のハザードマップには津波の第一波到達時間が35分と明記してあるが、町のマップには記されていないのは?

A.近年、自然災害は想定外の事象が多発しており、直ぐに避難して頂くために敢えて明記していない。

Q.避難所の設営訓練は?

A.大きな災害時、皆、被災者になります。避難所の開設・運営は皆でやらなくてはなりません。平日頃の訓練が重要であり、明日起きるかもしれない大災害に向けて、今後、各行政区や公民館とも連携・協議しながら訓練や学びの機会を複数回設けることを検討していきたい。

Q.防災用個別無線機を各戸に設置すべきでは?

A.以前から要望されており、現在使用している非常放送施設の切り替え時に検討していきたいが、現在個別無線機の予備があるので電波の受信状況・設置基準等も検討しそれらの使用について考えていきたい。

Q.斉藤牧場牧草地角一時避難場所へ徒歩による避難は踏切を通ると20分位かかってしまう。駅構内線路上を横断すると10分位で避難できるが緊急避難の際JRの対応はどうか?

A.駅構内横断について過去JRに申し入れしたが許可してもらえなかった。列車と人身の安全対策が優先され今後も許可は望めないものと思われる。車では数分で地先迄行けるが非常物資収容のコンテナも無い一時避難場所であり選択肢の一つとして判断して頂きたい。



○厚内地区一時避難目標地点

- ①堺氏の沢：標高 30m
- ②斉藤牧場牧草地：標高 30.1m(山側)
- ③林道厚内線：標高 30m
- ④浜厚内生活館の上：標高 30m

○一時避難後の避難所 →厚内公民館(指定避難所)

浜厚内生活館、厚内地区軽スポーツセンター、直別会館

### 町内各種団体新年度スタート

#### 令和4年度厚内地区行政区長会新役員

会長(連合区長) 橋本 進 (1・3区行政区長) 事務会計 佐久間信一 (2区行政区長)  
 副会長 千家 雄一 (4区行政区長) 監事 吉田 勝彦 (5区行政区長)  
 副会長 榊原 政士 (直別行政区長)

4月12日厚内公民館において新年度総会が開催され新役員が決まりました。コロナ禍で取り掛かれなかったこれまでの引継ぎ重要案件が主に話し合われ、次の2点を重点事業として取り上げるようになりました。

1点目 自主防災組織の立ち上げについて

住民の命を守るための防災学習も含め組織づくりの手立てを行政と連携して考え実践する。

2点目 行政区の再編について

数年後には各区とも戸数減により区の運営に支障をきたすことが予見されている。再編について、住民すべてが納得できる方向を時間をかけて前向きに検討していく。

コロナ禍が続き、仕事や生活ばかりではなく、町内会活動にも大きな影響を与え行政区長さんや役員・区民の方たちも心労が絶えないことだと思います。こんな時だからこそ地域の人と人のつながりの重要性を切実に感じます。厚内公民館としても地域の課題解決に公民館活動を通じてかかわってまいりますので先ずはお茶を飲みながらお気軽にお出で下さい。皆で課題解決の糸口を探りましょう。

厚内公民館長

#### 厚内地区軽スポーツセンター 運営委員会新役員

委員長 佐久間 信一 (2区行政区長)  
 副委員長 千家 雄一 (4区行政区長)  
 副委員長 木下 亨 (厚内体育振興会長)  
 会計 吉田 勝彦 (5区行政区長)  
 監事 橋本 進 (1・3区行政区長)  
 監事 榊原 政士 (直別行政区長)

旧厚内小学校体育館は閉校以来厚内地区軽スポーツセンターとして地域で管理しております。気軽に使えますのでご家族やお友達とご利用下さい。

- ①利用申し込み窓口は各行政区長及び厚内体育振興会です。センターのカギは各行政区長宅・厚内公民館にあります。
- ②厚内地域の方は無料です。
- ③施設内は禁煙です。使用後は必ず清掃をお願いします。

#### 厚内地区子ども育成会新役員

会長 長根 むつみ  
 副会長 茅野 久美  
 会計 長谷川 みなみ  
 差間 紀代美  
 監査 新井 絵里香



5月10日、令和4年度総会が行われ「未だに新型コロナが終息していませんが厚内の子供たちを育成会が核となり地域全体で手を取り合って守っていきましょう」と、決意を新たにスタート。地域の皆さんのご協力・ご支援宜しくお願いします。

主な事業は次のとおり

チャレンジマラソンの実施、親子体験学習、夏休みふれ合い事業、夏休みラジオ体操会、ハロウィン厚内等々です。

厚内公民館図書室に新刊が100冊入りました。ご利用をお待ちしております。



子どもの手芸ブック  
 なぜどうして恐竜ブック  
 カムイの森  
 高木菜那・美帆  
 海は生きている  
 寂聴に教わったこと  
 眠れなくなる宇宙の話 他93冊

#### 厚内のウラボロイチゲを助けよう!!



この花は、1984年に浦幌町内で初めて確認され、発見地名が名付けられもので氷河期の生き残りとも言われ絶滅危惧種にも指定されている貴重な草花です。

自生地が道道切り替え工事の為、破壊されるということでウラボロイチゲを守るため町博物館と共催し5月4日に移植会を行いました。時折雨交じりの強風の中、厚内の参加者8名と町内外から17名が集合。約500株を100メートル離れた国史跡オタフンベチャシ跡北側へ移植しました。厚内市街でもさり気なく咲いています。早春に見学会を行いますのでご参加下さい。

#### 公民館講座 初心者マージャン 体験教室スタート!!

昨今、心身の健康維持に広く注目されてるマージャンの初心者教室が5月20日、厚内公民館で行われました。先ずは、牌の並べ方から始まり和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。次回は6月9日13時30分から行います。3卓用意していますので誘い合ってください。



- 移動公民館講座「クリリンとなつぞらのふる里」・・・6月30日
  - 喫茶かもねぎカフェ・・・6月28日
- 詳細は後日お知らせします。

申し込み・連絡先 厚内公民館 578-2407